

患者さまへ

「救急外来から帰宅後の心停止を減らす指標としての GAPS*の有用性の検討」

※ GAPS : Glasogow Admission Prediction Score (2019) グラスゴー入院予測スコア
この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。

1 研究の対象	2020年12月～2023年9月に当院救急外来に搬送された16歳以上の方
2 研究目的・方法	GAPS:Glasogow Admission Prediction Score 2019 を救急外来受診の全患者さまについて評価し、死亡リスクの高いと考えられる方を入院させることにより、救急外来から帰宅後の急変（心停止など）の予防・低減を目指します。 研究の期間：施設院長許可後（2024年1月）～2026年3月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。また、同意いただいた後であっても、いつでも撤回できます。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、同意の撤回またはご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、NEWS(早期警告スコア)、トリアージカテゴリー（多数の傷病者が発生した場合に、傷病の緊急度や重症度に応じて決める治療優先度の範囲）、紹介状の有無、救急車利用の有無、1年以内の入院歴、転帰等
5 個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
6 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 研究責任者：堀内 滋人 連絡先：湘南藤沢徳洲会病院 総合診療内科 住所：〒251-0041 神奈川県藤沢市辻堂神台 1-5-1 電話：0466-35-1177